

株式会社長谷工管理ホールディングス
中央日本土地建物グループ株式会社
中央日本土地建物株式会社
中央日土地レジデンシャルサービス株式会社
神鋼不動産株式会社
神鋼不動産ジークレフサービス株式会社

長谷エグループ、中央日本土地建物グループ、神鋼不動産グループによる合併会社誕生 中央日土地レジデンシャルサービス株式会社への出資について

株式会社長谷工管理ホールディングス（港区芝二丁目 取締役社長 三田部芳信）は、中央日本土地建物グループ株式会社の子会社である中央日土地レジデンシャルサービス株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 初澤剛）に出資し、同社を弊社と中央日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 平松哲郎）、神鋼不動産ジークレフサービス株式会社（神戸市中央区脇浜町二丁目 代表取締役社長 田中肇）の3社による合併会社といたしましたことをお知らせします。

なお、中央日土地レジデンシャルサービス株式会社は、本年10月よりマンション管理事業を開始します。

1. 中央日土地レジデンシャルサービス株式会社について

中央日土地レジデンシャルサービス株式会社は、中央日本土地建物株式会社（旧 日本土地建物株式会社）が、分譲マンション事業の「製」「販」「管」一貫体制の構築を目的に、本合併の母体会社として2020年6月に設立し、2021年6月29日付で株式会社長谷工管理ホールディングス、神鋼不動産ジークレフサービス株式会社の出資を受け、合併会社化しました。

今後は、本年10月1日付で神鋼不動産ジークレフサービス株式会社東京支店におけるマンション管理事業を吸収分割により承継し、マンション管理事業を開始するとともに、中央日本土地建物株式会社が販売する分譲マンション「BAUS」の管理事業を担う会社として、お客様へ安心とご満足いただけるサービスを提供していきます。



2. 本合併事業への各社の取り組みについて

中央日本土地建物株式会社は、2016年6月に住宅ブランド「BAUS（バウス）」を立ち上げ、首都圏を中心に分譲マンション、分譲戸建て、賃貸住宅を展開しています。マンション管理事業の開始により、商品・サービスの提供力とアフターフォロー体制の充実化を図り、BAUSが掲げるブランドスローガン「感動が育つ住まい。」のさらなる発展に向けて、「製」「販」「管」を一体で取り組んでいきます。

株式会社長谷工管理ホールディングスは、これまで培ってきたマンション管理業の知見を本合併事業に生かし、中央日土地レジデンシャルサービス株式会社の発展に寄与するとともに、中央日本土地建物グループと長谷エグループの発展に向け、その他事業領域でも協力関係を強化していきます。

神鋼不動産ジークレフサービス株式会社は、本合併事業に参画し、同社東京支店におけるマンション管理事業を中央日土地レジデンシャルサービス株式会社に移管・集約することで、首都圏における分譲マンション管理事業について顧客サービスの向上を図るとともに、中央日本土地建物グループと神鋼不動産グループとの間で事業に関する協業関係をさらに深めていきます。

3. 神鋼不動産ジークレフサービス株式会社東京支店の吸収分割について

中央日土地レジデンシャルサービス株式会社は、神鋼不動産ジークレフサービス株式会社東京支店におけるマンション管理事業を、本年10月1日付で吸収分割により承継します。

【吸収分割の要旨】

- (1) 効力発生日
2021年10月1日
- (2) 本分割の方式
神鋼不動産ジークレフサービス株式会社を分割会社とし、中央日土地レジデンシャルサービス株式会社を承継会社とする吸収分割
- (3) 承継会社が承継する権利義務
神鋼不動産ジークレフサービス株式会社東京支店が行う分譲マンションの総合管理事業およびそれに関連する一切の権利・義務
- (4) 移管する事業内容
分譲マンションの総合管理およびマンションなどの建物診断、修理・保守

| | 分割会社 | 承継会社 |
|-----|----------------------|---|
| 商号 | 神鋼不動産ジークレフサービス株式会社 | 中央日土地レジデンシャルサービス株式会社 |
| 所在地 | 兵庫県神戸市中央区脇浜町二丁目8番20号 | 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 |
| 代表者 | 代表取締役社長 田中 肇 | 代表取締役社長 初澤 剛 |
| 資本金 | 5,000 万円 | 8,000 万円 |
| 設立 | 1979年12月15日 | 2020年6月17日 |
| 株主 | 神鋼不動産株式会社 (100%) | 中央日本土地建物株式会社 (70%) 株式会社長谷工管理ホールディングス (20%) 神鋼不動産ジークレフサービス株式会社 (10%) |

以上